

令和4年12月27日

報道関係者各位

佐賀県 武雄市役所

『治水とまちづくりを考えるシンポジウム in 武雄』 を開催します

近年、気候変動により災害が激甚化、頻発化しており、武雄市は令和元年及び3年に大雨による内水氾濫によって大きな被害を受けました。現在、国、県及び市などで様々な治水関連事業が行われていますが、武雄市はその地形的特性などから六角川流域内でも特に浸水被害が深刻であり、今後はまちづくりと連携した治水対策を進めていく必要があります。そこで、水と共存した地域の在り方などについて市民と共に考えることを目的として「治水とまちづくりを考えるシンポジウム in 武雄 | を開催します。

つきましては、下記のとおり開催しますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひご 取材いただきますようお願いいたします。

なお、取材の際は、マスク着用や手指消毒等の感染症対策を徹底していただき、ご出席いただきますようお願いします。

〇日 時 令和5年1月29日(日)10:00~12:30(予定)

〇場 所 武雄市文化会館 小ホール

〇内 容 【第1部】 基調講演 10:00~10:50

・テーマ:これから私たちは、洪水と「どうつき合って行く」か?

·講 師:藤田 光一 氏(国立研究開発法人土木研究所理事長)

【第2部】 パネルディスカッション 11:00~12:30

・テーマ:水と共に生きるまちづくり

・パネリスト:塚原 健一 氏(九州大学 工学研究院附属アジア防災研究センター長)

:大串 浩一郎 氏(佐賀大学 理工学部教授)

: 小松 政(武雄市長)

・コーディネーター: 五十嵐 勉 氏(佐賀大学 全学教育機構教授)

・オブザーバー:阿部 成二 氏(国土交通省 武雄河川事務所長)

: 天本 貴子 氏(佐賀県 県土整備部まちづくり課長)

一 本件に関するお問い合わせ先 一

武雄市企画部治水対策課 TEL 0954-27-7097

治水とまちづくりを るシンボジウ

in 武雄

10時~12時30分 (9時30分開場)

武雄市文化会館 武雄市武雄町大字武雄5538番地1

定員:400

事前申込

第 1 部 / 基調講演 これから私たちは、洪水と「どうつき合って行く」か?

10時~10時50分

(講師からのメッセージ)

長年にわたる河川改修や治水施設の整備によって水害への備えが格段に充実してきていま す。しかし、それだけでは、まちがこの先ずっと発展していくために必要な安全はつくれま せん。これからは、治水整備だけでなく、まちと洪水との「つき合い方」を進化させ、流域 全体で治水を進めていく必要があります。それはなぜか?を、治水整備の威力と限界、まち と洪水とのかかわり方の歴史的な流れ、気候変動がもたらすことなどを踏まえて、お話しし ます。そして、希望的観測でなく実態を正面から見て、だからこそ希望をもって、まちを良 くしていくことの大切さ、そのためにどういうことが大事になるかについて、私なりの考え をお話しします。

師:藤田光一 氏 (国立研究開発法人土木研究所理事長)



第2部/パネルディスカッション 水と共に生きるまちづくり

11時~12時30分

● パネリスト:塚原健一氏(九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター長)

大串浩一郎 氏 (佐賀大学理工学部教授)

小松 政 (武雄市長)

■コーディネーター: 五十嵐勉 氏 (佐賀大学全学教育機構教授)

● オブザーバー: 阿部成二 氏 (国土交通省武雄河川事務所長)

天本貴子 氏 (佐賀県県土整備部まちづくり課長)

